

2008年SON冬季ナショナルゲーム山形報告

2008冬季ナショナルゲーム山形報告

●団長、副団長あいさつ

3月7日(金)～9日(日)にかけて、山形の地で冬季ナショナルゲームが開催されました。SON愛知からはアスリート27名、コーチ12名、役員2名が参加し、全員無事に帰ってくる事ができました。競技会場では、各地区のアスリートとコーチが懸命に競技に取り組んでいました。精一杯頑張っているアスリート、そのアスリートを生活面、メンタル面で支えるコーチ、これぞナショナルゲームの醍醐味だと思いました。

この大会に参加したことで、愛知選手団全員の結束がより一層強いものになったと思います。2008年冬季ナショナルゲーム山形は終わりましたが、大会で得た貴重な経験は今後の日常トレーニングにもつながり、また、アスリート・コーチにとって強い勇気と大きな自信につながっていくと確信しております。

これもひとえに皆様の力強い声援と、励ましがあったからだと思います。愛知選手団長として、改めて皆様に感謝御礼申し上げます。

(SON愛知選手団団長 楠 章)

41名の選手団。ただただ、無事に終わって帰ってくる事が出来てホッとしています。一戦一戦、成長していくアスリートの姿に感動した、大会でした。沢山の笑顔ありがとう！

(SON愛知選手団副団長 八塚奈保子)

●アルペンスキー

岡元彩子 初級GSL ディビジョン2 第1位、服部由香里 中級GSL ディビジョン2 第3位、
高橋祐哉 初級GSL ディビジョン4 第3位、新實滉平 中級GSL ディビジョン3 第2位、
山下洵一 中級GSL ディビジョン5 第1位、浅野秀亜希 中級GSL ディビジョン13 第2位、
田中友章 中級GSL ディビジョン13第6位、村上 大 上級GSL ディビジョン2 第5位

ポールに注がれる真剣なまなざし、表彰台での誇らしげな姿、感動の滑りをどのアスリートも見せてくれました。12月からのプログラム、記録会、合同合宿でのポール練習で皆ポールにもなれナショナルゲームではその力を十分発揮してくれました。これも各プログラムをサポートしてくれた各コーチ、ファミリー、SO関係者のおかげです。アスリートから感動をもらったすばらしい大会だったと思います。

(アルペンスキーヘッドコーチ 新実紳自)

